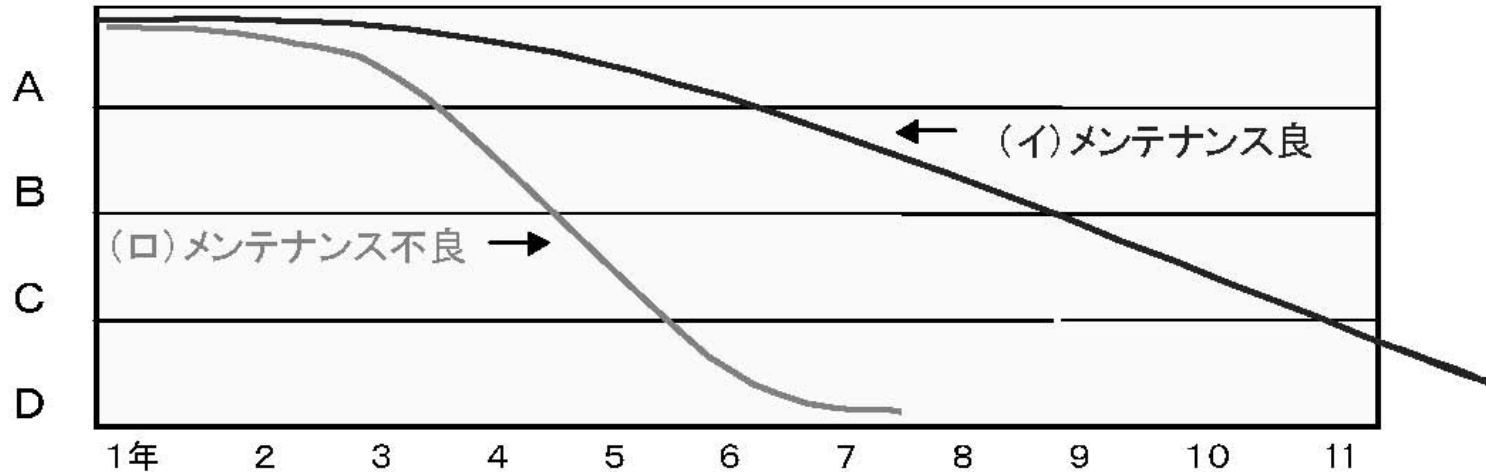


7. 印刷機械の性能劣化曲線

各メーカーの一般的な性能劣化曲線です



Aゾーン……性能上問題がない

Bゾーン……機械の整備が必要となる時期

Cゾーン……印刷障害が表面化し修理が必要となる時期

Dゾーン……設備機械として問題となり、オーバーホール等が必要となる時期

(イ)曲線……機械の保全が良好で理想的な性能カーブを描く

(ロ)曲線……性能劣化が短期間で表面化し、Cゾーンで大修理が必要

☆メンテナンスによって機械の寿命が大きく変わることがわかります